



平成29年度食育計画表

各クラス目標に向けての 取り組み・働きかけ



家庭での食事の様子を蜜に話し合える信頼関係を作る。

たんぽぽ組(0歳児) 6か月～1歳6か月

【歩ける子】

- ・月齢に合わせて少人数のチームを作り行動する事により、子どもとの信頼関係をつくる。
- ・食事前手洗いに行く。
- ・身体の成長に合わせて椅子を使う。(座って食べる)
- ・袋から自分のエプロンを出すことができる。
- ・手づかみ食べを中心とした食事を大切にスプーンを持って口に運べるようになる。
- ・「おいしいね」と言葉かけを大切に食事を楽しむ。
- ・自分の物を一つ取る事が出来る。
- ・色々な物を見て触って口ににする。

【6か月～】

- ・一人ひとりの子どもと関わり、ゆっくりした気持ちで食事が出る。
- ・給食担当者と蜜に連絡を取り合い、子どもの成長に合わせた食事を目指す。

たんぽぽ組(1歳児) 1歳6か月～2歳未満

- ・チームを作り、行動する事により子どもとの信頼関係をつくり、安心した食事が出る。
- ・食事前にトイレ・手洗いをする。
- ・食事前にエプロンを付ける。
- ・胸をテーブルにつけ、スプーンをちゃんと口に入れる。
- ・スプーンは、右手に持ち、食べる時は、手を添える。
- ・スープ・お茶等は、両手で持って飲む。
- ・ほとんどの食品を食べることが出来るようになる。
- ・自分で食べようとする気持ちを大切に見守る。
- ・自分で口を拭く→口拭きタオルをかごに入れる。
- ・エプロンをビニール袋に入れる。→カバンに入れる。(自ら出来るようになる)

すみれ組(2歳～)

- ・食事前の手洗い、手拭き。
- ・スプーンの握り方を指導した上で、箸への移行を考える。(スプーンが上手に握れる、使える事が大事)
- ・お散歩の中で自然に触れ、畑の野菜や果物に興味を持つ。(葉を見て野菜の名前が分かる。給食の中で見てきた食材が言える)
- ・共食の楽しさを知る。
- ・苦手なものでも自ら食べることが出来るようになる。

ばら組(年少)

- ・お当番活動を開始する。(台拭きは、自分でしぼって拭く)
- ・お箸を上手に持つことが出来る⇒お箸で上手に食べられるようになる。
- ・おわんを手で持って食べる。
- ・自分で食べるペースをつかむ。(約30分間)
- ・お弁当結びが上手に出来る。
- ・メニューを気にしたり、話題にする。
- ・いろいろな食品に慣れ、食べられるようになる。
- ・盛り付けられた給食をきれいに食べることが出来る。

ゆり組(年中)

- ・お当番が台拭きや配膳を手伝う。
- ・自分で出来る事は、進んでやる。
- ・字が読めるので、メニュー表を見て給食を楽しみにする。
- ・散歩では、田畑を見て、自然を感じると共に野菜の育つ様子を話題にしたりする。(野花を摘む)
- ・おいしく食べる空間作りを自分たちでする。(花を飾るなど)
- ・食べる時間、30分を目安に食べる。
- ・お行儀よく食べる。(食器の位置を気にかける、三角食べを心がける、食器を持って食べる)
- ・いろいろな味が分かり、おいしく楽しく食べる。
- ・いろいろな食材に興味を持てる。(見る・触る・におい・味)

きく組(年長)

- ・お当番さんが中心となり、自分達で出来る事はする。(台拭き・配膳)
- ・小学校に上がる準備として、食べる時間を決め、ペースをつかむ。(学校20分・保育園30分)
- ・きちんとした姿勢でテーブルと向き合い、食事のマナーを身につける。
- ・感謝の気持ちを持つ。
- ・クッキング保育の実施。
- ・食材に対する興味を持つ。
- ・身体と食べ物との関係を知ろうとする。
- ・お仕事探検(調理室の見学)